



一小の子

令和5年3月23日

京都府京丹後市大宮町周枳 1552 番地 Tel (0772)64-2133 FAX (0772)64-2279

HP <http://www1.kyoto-be.ne.jp/oomiya1-es/> E-mail oomiya1-es@kyoto-be.ne.jp

新たなステージでの挑戦を！



感染症対策のため、形を変えたものも多くありましたが、様々な行事・取組を実施することのできた令和4年度でした。制限こそ多くありましたが、昨年度の6年生の思いを引き継ぎつつ、「自分たちにどんなことができるのか」を模索し続け、本校で大切にしている「異年齢活動」を充実させることのできた1年間だったと振り返っています。「下級生とのつながりを大切にしたい」という思いは、行事や取組のある時だけでなく日常生活の行動にも表れていました。グラウンドで異年齢学年が一緒に遊ぶ姿や1年生と一緒に掃除活動に取り組む6年生の姿、1年生が高学年教室に、「遊ぼう！」と声を掛けに来てくれる関係は、子どもたちが目指した「全校みんなが一人一人を大切に、気持ちよく過ごせる学校 ～SMILE・あいさつ・楽しい・関わり合い・安心・安全～（児童会目標）」にあるような学校の姿であり、こだわり続けた異年齢活動の結果だったと感じています。はじめのころは、「〇年生が聞いてくれない」「うまくいかない」と振り返ることも多かったですが、活動を繰り返す中で、「ただ声を掛けるだけじゃダメなんだ。」「寄り添い、相手を思いやる気持ちを伝えないといけない。」「言葉ではなく行動が大事なんだ。」と気付きました。子どもたちが活動を通して気付いたこと、身に付けたコミュニケーションスキルは、社会を生きていく上でとても大切なスキルだと考えています。主張をすることも大切ですが、折り合いをつけ、相手の立場に立って考えること。他者を理解しながら共生していくこと。学校という社会の中で子どもたちが目指した姿は、これから生きていく上でも大切な力となると信じています。

さて、本日は、たくさんの保護者の皆様にご列席いただき、第51回卒業証書授与式を終了することができました。マスクの着用は緩和されましたが、今年度も5年生が式場で、1～4年生は教室からオンラインでの参加となりました。保護者の皆様に見守られながら、大宮第一小学校での6年間の学習と経験に自信をもった卒業生の凛とした姿が印象的な素晴らしい卒業式だったと感じています。

かけがえのない69名の6年生を卒業生として見送るのは、大変寂しい気持ちでいっぱいですし、大好きな6年生と一緒に見送ることのできなかつた1～4年生は、大変残念に感じていることと思います。卒業生の皆さんには、大宮第一小学校での学びや体験で身につけた自信を糧に、何事にも努力を惜しまず、充実した中学校生活となることを願っています。

保護者の皆様、6年間、本校の学校教育に対して、ご理解・ご協力・ご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。本日まで教職員一同は、最高の卒業式となるよう計画・準備をして本日を迎えました。

立派に成長し卒業を迎えた69名の皆さんのこれからの活躍を心より祈念いたします。

また、PTA退会の皆様、長年のご支援とご協力、ありがとうございました。引き続き、本校PTAでお世話になる保護者の皆様には、来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

卒業生の皆さん、保護者の皆様、本日のご卒業、誠におめでとうございます。

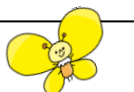
離任式のお知らせ

日時 4月3日(月)午前8時45分

集合 8時30分

卒業生の皆さんは、友達と誘い合って登校し、6年生教室に入るようにしてください。

持ち物 上履き



各種表彰式

今年度、子ども達が取り組んできた「読書感想文」「秋の絵画」に関わる表彰式を行いました。代表として3名の児童がステージにあがり、校長より賞状を受け取りました。

- ◆第68回青少年読書感想文全国コンクール
- ◆第82回全国教育美術展
- ◆令和4年度京都府学校文化・芸術祭 第54回教育美術展



表彰式では、全校で43名の名前を呼びました。表彰をされた人だけでなく、一生懸命に取り組んだ一人一人の作品に、価値があることを、校長より話しました。

校内総合作品展(3/1~3/3)

今年度最後の作品展では、子どもたちの頑張りをたくさんの方に見ていただくことができました。また、今回は、中学校の作品も体育館前廊下に掲示されており、子どもたちも中学生の作品を見て、「こんな色、どうやったら出せる?」「すごいキレイ!」と驚きの感想をつぶやいていました。

参観していただいた保護者からは、「子どもたちの頑張りがとてもよく分かる作品展でした。」

「学年があがるごとに見ごたえのある作品になっており、楽しく鑑賞することができました。」などの声も届きました。



6年生を送る会

グループ活動を通してすっかり仲良くなったチームの仲間(1~5年生)が準備をしてきた「6年生を送る会」。全校のみんながとても楽しみにしていました。各グループの5年生が進行役としてグループをまとめ、1~5年生みんなで「6年生を笑顔にしたい!」という思いを一つにして当日まで頑張ってきました。そんな思いを受け止め、当日の6年生は、終始笑顔にあふれていました。大好きな6年生とお別れするのは寂しいけど、6年生が繋いでくれた異年齢間の絆を、しっかりと引き継ぎ、「学年を超えたつながりを大切にしたい学校にしたい。」そんな思いを新たにすることができた送る会となりました。

